

じりつ(自立・自律)を目指すこども像

**自立** ⇒ひとりだちする→自らを高め、豊かな心を育み、楽しい学びをする

**自律** ⇒自らを律する→集団生活で、的確な判断をし、責任ある行動をする

重点目標

- ①学ぶ楽しさを知ろう
- ②本と友だちになろう
- ③たくさんの友だちと遊ぼう

学校教育目標

自ら学び 自ら考える 児童の育成

知

確かな学力

学ぶ意欲・態度を養い、知識・技能、思考力、判断力、表現力を育む

徳

豊かな人間性

自らを律し、他人と協調し、他人を思いやる心と自尊感情を育む

体

健康と体力

自ら健康に留意し、体力づくりに努める

自ら学び、考え、主体的に行動する子

思いやりと感動する心を持ち、豊かに表現できる子

心身ともに健康でねばり強い子

教科

- 各教科等及び各学年相互間の関連を図る。
- 地域や学校および児童の実態を把握する。
- 個に応じた指導方法の工夫・改善を図り、自ら学び自ら考える力を育てる学習指導をする。
- 全教科を通して国語力を育成し、具体的な言語活動を工夫する。

道徳の時間

- 自立心や自律性、自他の生命を尊重する心を育て、自己の生き方について考え、深める。
- 道徳の時間の充実とあいさつ運動・基本的生活習慣づくりなどの具体的な取組を通して、道徳的実践力を育成する。

外国語活動

- 言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
- コミュニケーション能力の素地を養う。

総合的な学習の時間

- 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。
- 学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

特別活動

- 集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育成する。
- 自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

学習環境づくり

- 校舎内外の環境整備
- 家庭、地域との連携 →情報の積極的発信と共有
- 保護者との連携、情報交換と共有
- 地域の人材活用、教材開発と活用
- 地域学習施設の活用→公立図書館との連携

学級経営

- 児童理解(個と集団の中で)
- 教師と児童、児童相互の人間関係を深める。
- 保護者との連携、情報交換と共有

校内研究

主体的・創造的に考える子どもの育成  
～地域に開かれた学校づくり、授業づくりを通して～  
\* コミュニティスクール推進事業(文科省指定校)

学校と家庭と地域でつくる安心・安全 ⇔ 登下校時における PTA・自治会・ボランティアの協力・支援活動